

餅などによる窒息事故に注意！！

- ① 餅は小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- ② 急いで飲み込まず、ゆっくりと噛んでから飲み込みましょう。
- ③ 乳幼児や高齢者と一緒に食事をする際は、食事の様子を見守るなど注意を払いましょう。
- ④ 餅を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておきましょう。
- ⑤ いざという時に備え、応急手当の方法をよく理解しておきましょう。

応急手当の方法

苦しがっているとき、声を出せないとき、顔色が急に真っ青になったときなどは、食べ物などにより気道が塞がれていることが疑われます。そのようなときは大きな声で助けを呼び、119番通報とAEDの搬送を依頼し、直ちに気道異物除去を始めます。

呼びかけて反応があれば・・・

- 1 まず咳をすることが可能であれば、できる限り咳をさせます。
- 2 咳もできずに窒息しているときは、背部叩打法（はいぶこうだほう）を行きましょう。



【背部叩打法の実施手順】

- 1 胸もしくは下あごを支えて突き出し、あごを反らせます。
傷病者が倒れている場合は、傷病者を手前に引き起こして横向きに寝かせ、自分の足で傷病者を支えます。片手で傷病者の顔を支えます。
- 2 もう片方の手のひらの付け根で、傷病者の肩甲骨と肩甲骨の間を強く4～5回、迅速に叩きます。
- 3 回数にとらわれず、異物が取れるか、反応がなくなるまで続けます。

成人・小児の例



乳児の例



呼びかけに反応がない場合又は、反応がなくなった場合は・・・

ただちに心肺蘇生を開始してください。

大掃除の機会に室内の安全対策をしましょう

《トラッキング火災の防止》

令和元年中、東京消防庁管内では、延長コードの差し込みプラグや電気機器の電源プラグのトラッキング現象による火災が30件発生（前年比4件減少）しています。

トラッキング現象による火災は、長期間コンセントに差込まれているプラグ部分に埃や湿気が溜まることで発生し、発見が遅れると思わぬ被害に繋がる場合があります。大掃除の機会にコンセントやプラグ周りなどを確認してみましょう。

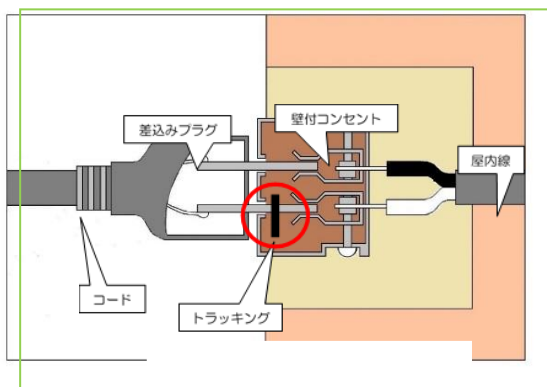
1 トラッキング現象とは

コンセントに差し込んだプラグの差し刃間に付着した綿埃等が、湿気を帯びて微小なスパークの繰り返しにより差し込みプラグの絶縁が破壊され、やがて差し刃間に電気回路が形成され出火する現象をいいます。

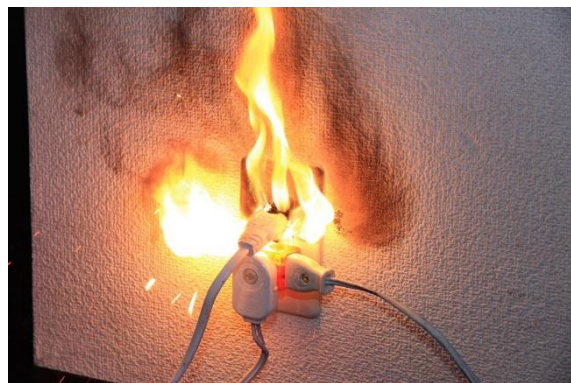
2 注意するポイント

トラッキング現象による火災を防ぐため、差し込みプラグは、使用时以外はコンセントから抜くようにしましょう。長期間差したままのプラグ等は、定期的な点検と乾いた布等で清掃し、もし異常がある場合は、使用するのをやめましょう。

また、大掃除中に「コードが家具などの下敷きや押しつけなどで傷ついていないか」、「コードを束ねたり、ねじれたまま使用していないか」も合わせて確認すると電気火災の予防に繋がりますので、ぜひ実施しましょう。



トラッキング現象図解



トラッキング火災（再現実験）

日本堤消防署管内の災害状況[令和2年中]

(令和2年12月 1日現在)

火災件数	19件
焼損床面積	122㎡
救助件数	114件
救急件数	4977件

お問い合わせはこちらまで

日本堤消防署（本署） 03-3875-0119
日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119
日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119
E-mail nihondutumi2@tfd.metro.tokyo.jp

メルマガ配信希望者は日本堤消防署（本署）
警防課防災安全係までお問合せください。
（個人でも配信登録は可能です）